

いきいきライフ

ラジオ講座テキスト

毎週日曜日 6:30～7:00 放送
 毎週土曜日 17:15～17:45 再放送
 FBCラジオ 嶺北 864kHz / FM 94.6MHz
 嶺南 1557kHz / FM 93.6MHz
 パソコン・スマートフォンから radiko や FBC-i で聴くこともできます。



YUMI KATSURA MUSEUM WAKASA

令和五年二月

もくじ

●二月五日放送（第四十四回）

どんなときでも図書館を……………

福井県立図書館 宮川陽子 2

●二月十二日放送（第四十五回）

雨水を貯めて日常で活かす事が

普通の社会に…………… 4

福井工業大学環境情報学部 環境応用化学科

教授 笠井利浩

●二月十九日放送（第四十六回）

川柳入門…………… 6

番傘ばんば川柳社

事務局長 巽俊一

●二月二十六日放送（第四十七回）

災害時の避難について考える

～3・11を前に～…………… 8

NPO法人 災害看護研究所

朝田和枝

●感想文のコーナー…………… 10

●文芸欄…………… 14

■二月五日放送(第四十四回)

どんなときでも図書館を

福井県立図書館 宮川陽子

「『ぶるる』みたいな旅行ガイドの本ある?」「山本幸久の『渋谷に朝帰り』はありますか?」

図書館のカウンターにはさまざまな質問が寄せられます。その質問に回答し、探している本を提供するのが図書館司書の仕事のひとつ、「レファレンスサービス」です。そのなかで出会った、利用者がタイトルや著者名を覚え違っていたため探せなかった本を表にしたものを、県立図書館は公式サイトの中に「覚え違いタイトル集」と名付けて公開してきました。このページを元に、令和3年(2021)に講談社から刊行したのが、『100万回死んだね』 覚え



違いタイトル集』という本です。

この本は、冒頭に示したような質問に対する回答をその調べ方や感想を加えてまとめています。ちなみに、『ぶるる』みたいな旅行ガイドは『るるぶ』、『渋谷

に朝帰り』は『渋谷に里帰り』が正しいタイトルでした。

言葉が少し入れ替わっただけでなぜ面白くなるのでしょうか。この現象は日本人にはなじみ深いものではないでしょうか。例えば、「トイレに行つといれ」のように、同じ音の言葉を組み合わせた「ダジャレ」は、誰もが知る言葉遊びです。また和歌には、同じ音で表される別の意味を持つ言葉を「掛詞」として用いて歌の意味に広がりを持たせる技法があります。同音異義語や類語を豊かに持つ日本語だからこそ生まれる、味わい深さや面白さ。日ごろからこうした言葉の持つ面白さを味わっているから、覚え違いタイトル集は多くの人から面白いと好評をいただいているのだと思います。

さて、公式サイト内の「覚え違いタイトル集」はもともと、図書館のレファレンスサービスをより多くの人に知ってもらいたいという目的で始めました。日ごろ図書館を利用していますか。本を借りる以外にどのようなことができるのか、ご存じですか。

先ほどから紹介している「レファレンスサービス」では、読みたい本を探してほしいという質問のほか、「なぜ信号機は赤青黄なのか」「天気予報でいう嶺北北部とはどこのことか」といった事実を調査する質問もお受けし、図書館の資料から答えをお探しています。レファレンスサービスのほかには、図書館にない本を別の図書館から取り寄せて読めること、インターネットや有料のデータベースで調べ

物ができること、絶版になった本などを国会図書館が公開して、図書館のコンピュータをとおして読めることなど、さまざまなことが図書館ではできます。しかも、それらのサービスのほとんどは無料で利用できるのです。

図書館は、地域の皆さんの書齋です。必要な本をだれでも無料で読むことができます。このラジオ講座をお聞きの方のなかに、目で本を読むことがつらいと感じている人はいませんか。図書館には、大きな文字で印刷された「大活字本」や、本文を声に出して読み上げる「録音図書」があります。

令和元年（2019）「読書バリアフリー法」が施行されました。この法律は、障がいの有無に関わらず、すべての国民が等しく文字・活字文化を享受することができる社会の実現を目指しています。これまで録音図書は、視覚に障がいのある方限定の読書手段とされてきました。この法律の施行によって、手でページをめくるのが困難な人や、目で活字を追っても意味を理解しにくい人、加齢により小さな文字が見えにくくなった人にも録音図書を提供できるようになりました。また、あまり知られていませんが、うつ病患者のなかには、本が読めなくなる人がいます。一時的な症状で本が読めない人も図書館の録音図書を利用することができます。今の自分には必要なくても、周りの誰かにあるいは将来の自分に必要になるかもしれないと思って、図書館に録音図書があることをぜひ覚えておいてください。

図書館には、森羅万象あらゆる分野の本があります。本には興味がないという方でも、料理の本や昆虫図鑑、国語辞典。今までに一冊も本に触れずに過ごしてきたという人はいないでしょう。あらゆる人の多様なニーズにこたえられるよう、図書館はさまざまなサービスを展開しています。この講座を機会に、お近くの図書館にぜひ一度足を運んでください。

~~~~~  
講師略歴……………宮川 陽子（みやがわ ようこ）  
~~~~~

福井県鯖江市生まれ。平成10年（1998）3月同志社大学文学部文化学科国文学専攻卒業。同年4月から福井県に司書として勤務。若狭図書館学習センター、県こども歴史文化館勤務を経て、現在県立図書館で読書バリアフリーサービス、寄贈図書の受入などを担当。

■二月十二日放送 (第四十五回)

雨水を貯めて日常で活かす事が普通の社会に

福井工業大学環境情報学部
環境食品応用化学科 教授

笠井利浩

〈雨のイメージ キレイ、キタナイ?〉

皆さんの雨に対するイメージは如何でしょうか。この質問を初対面の方に投げかけると、「キタナイ」とか「洪水、災害」といったマイナスイメージの回答が返ってくるのが多いように思います。その理由を考えると、豪雨時の濁流の映像(泥水のイメージ)や酸性雨の話が頭の中に浮かんでくるからかもしれません。前者は豪雨によって山肌などが削られて土砂が流出したから泥水になっている訳で、雨そのものの水質とは関係ありません。一方、後者の酸性雨はどちらでしょうか。水の酸性、アルカリ性の指標を表すのはpH(0~14)という値でpH=7の時に中性(酸性でもアルカリ性でもない)、それ以下の時は酸性ということになります。酸性雨の原因は、人間活動によって排出された排気ガス等の中に含まれた窒素酸化物(NO_x)や硫酸酸化物



(NO_x)や硫酸酸化物

(SO_x)の他、火山活動等で排出されるガスによるものです。では、そのような原因物質がなければ雨水のpHは中性の7になるのでしょうか。答えはNOです。実は汚染物質が無い大気中で降った雨のpHは5.6程度(少し酸性)と言われており、これは大気中の二酸化炭素が雨に溶け込んで炭酸になって酸性を示すためです。そう考えると雨は天然の微炭酸水と言えるのかもしれませんが。

さて話を「雨はキレイ、キタナイ?」に戻すと、実は両方正解です。ズバリ汚いのは降り始めの雨。雨が降っていない期間に舞い上がった塵、埃の他、先の酸性雨の原因になるようなガスを含んだ大気中を落ちてきた雨粒はそれらを抱き込んで汚くなり、これを初期雨水(降り始めから2~3mm程度)と呼びます。しかし、大気中の汚れも無限にあるわけではありません。それが無くなった後は雨本来の水質に戻るといわけです。雨は地表面からの水蒸気が上空で結露して水滴化して降ってきたものですから、蒸留水に近いような水質を持つ殆ど何も含まれていない清浄な水なのです。

〈雨水活用の効果〉

初期雨水を除くと雨は意外にキレイだということが分かって頂けたかと思えます。質と量という言葉がありますが、質については先の話で納得頂けたかと思えます。では、雨の量はどちらでしょうか。水道水で街に洪水を起すことは

量的に到底不可能ですが、豪雨で洪水は起こっていますのでその量が膨大であることは推測できます。日本の平均年間降水量は約1700mmですので、少し大きめですが戸建住宅の屋根面積を100㎡とするとなんと年間に170t(1700t)もの雨が屋根面に降ってくるようになります。初期雨水を捨て、さらにもう少し屋根面積が小さいとしても年間100㎡程度の清浄な雨水が集水できる可能性があります。

近年、地球温暖化による気候変動が顕著化し、頻繁に豪雨被害が発生しています。しかし、地球温暖化による気候変動は気象現象の極端化を引き起こしますので、今後は猛暑や渇水被害も大きな問題になってくると考えられます。雨水活用の世界では「流せば洪水、貯めれば資源」という言葉が使われますが、街中に雨水タンクを設置して雨を貯めて洪水緩和するとともに雨の水資源化は今後重要になってくると思います。

〈雨水活用の普及に向けて〉

今後の気候変動の顕著化や、南海トラフ地震に代表される被災時の生活用水確保の観点からも雨水タンクを設置し、雨を活かす街づくりが重要になってきています。家庭用の魅力的な雨水タンクも販売されていますし、IoTの技術を活かした大型の雨水タンクも開発されています。2014年には「雨水の利用の推進に関する法律」も施行

され、様々な面から雨水活用の準備が整ってきていますが、現実には普及しているとは言えない状況にあります。その一番の理由は何か？やはり冒頭でも書いた雨の水質イメージの悪さにあるのではないのでしょうか。笠井研究室では、今年、福井工業大学構内で集めた雨を使って日本初の「あまみずドリンク(サイダー、ソーダ、ウォーター)7200本」を製造し、販売や配布を行いました。試飲された方の殆どから一切の臭みや嫌な味がなく、飲みやすいと好評を頂きました。「雨を飲む」という究極の体験を通じた雨のイメージ改革や魅力的な雨水タンクの開発などを通じて雨水活用の普及を目指したいと思っています。

講師略歴……笠井 利浩(かさい としひろ)

1968年京都府生まれ。1995年山口大学工学研究科物質工学専攻博士課程修了。現在、日本水資源化システム学会理事・広報委員長、日本建築学会あまみず活用の評価を考える小委員会主催、NPO法人雨水市民の会理事を務める。自ら始めた稲作を通じて雨水に目覚め、雨水活用の技術開発から環境教育を含めた普及まで幅広く活動中。日本国内で雨水が普通に利用される社会の実現を目指している。

■二月十九日放送（第四十八回）

川柳入門

番傘ばんば川柳社 事務局長 巽 俊一

川柳は五七五のリズムで、人間を主役として生活の喜怒哀楽を十七音字で詠む定型詩であり、立派な文芸作品であります。川柳は何を詠むのか、わかりやすい次の詩を紹介しします。

- 「五・七・五でなんでもよむ」サトウハチロー
- 五・七・五でよむ
- 悲しみをよむ
- さびしさをよむ
- 母の声をよむ
- 友だちの姿をよむ
- 待ちどおしいおやつをよむ
- はらぺこをよむ



- ふくれるしもやけをよむ
- 風にひりつくあかぎれをよむ
- ありのままをよむ
- 五・七・五でよむ

川柳の歴史

川柳は江戸時代後期（1757年頃）柄井川柳という人がいて、当時流行した前句付けの選者をしていました。川柳という文芸の名称はこの方の名前から付けられたものであり、約260年の歴史があります。

俳句と川柳の違い

俳句は自然の風景や事物を季語を用いて詠む文芸作品、川柳は人間を主役にして喜怒哀楽を詠む文芸作品であると言えます。

川柳の持ち味

古くから川柳には「穿ち」と「滑稽」と「軽み」の三要素が、川柳の持ち味であると言われています。

■穿ち

穿ちとはウィット（機知）物事を深くえぐり、人情の機知をつまぐ言い表すこと。

■滑稽

滑稽とは、ユーモア（良質な笑い）川柳の滑稽とは自然に湧き出る笑いである。

「本降りになって出てゆく雨宿り」古川柳

■軽み

軽みとはペーソス（哀感）軽みは洒脱であると岸本水府は言っています。

「押しピンのあるかがした足の裏」刈谷たかし

川柳の作り方

■雑詠

課題を定めず作者が思うままを詠む句。

■題詠

決められた課題をもとに詠む句。

前もって出される課題を宿題といい、句会や川柳大会は題詠がほとんどである。

■音数の数え方

「ん」撥音、「ー」長音、「っ」促音、「じゃ」拗音は一音として数える。

「指五本五七五のためにある」大木俊秀

まず、句材を見つける。何を句にするか、「見つけ」が川柳にとって大事。

①見聞と経験から作る

■人間関係から句材を見つける

「ねえあなたあなたと呼んでこき使っ」三好聖水

■男と女を詠む、友達を詠む

「割り勘でまた逢いましてよっ古いの恋」加藤香風

■自分の人生経験を詠む

「斬られ役はったばったと生き返る」大木晤郎（俳優）

■自分の好きなことを句にする

「星五郎も一緒に飲んだ大シヨッキ」岸本水府

■社会を詠む（時事川柳と言っ）

番号が付きにんげんが軽くなる」五十嵐修

②本音を句にする

自分の思いや意思を十七音字にまとめる。

「恥いっばいかいて浮世を泳ぎきる」大堀正明

③意外性（物事の裏返し）を考える

「愛されてまあるくなつた四角形」八木孝子

④ドラマになりそうな句材を考える

「男を騙す自分をだます厚化粧」窪田和子

⑤詩性やペーソス（哀感）を盛る

「めぐるめく思い出がある夏帽ぞ」庄司登美子

⑥大木俊秀先生の言う川柳とは

ズバリ斬る、ホロリ泣かせる、チクリ刺す

一瞬マリ笑っ、ポンと膝打つ川柳がいいと述べています。

川柳で気をつけること

①下品な句、差別語、語呂合わせなどは禁止。

②説明句になっていないか、標語や格言になっていないか。

③575のリズムが保たれているか。

④推敲をして、見直しをしているか。

参考文献

「楽しい川柳」川柳は心のことば 番傘川柳本社

「俊秀流 川柳入門」大木俊秀 家の光協会

引用 「五・七・五でなんでもよむ」サトウハチロー

講師略歴……巽 俊一（たつみ しゅんいち）

1948年生まれ、現在鯖江市在住。立命館大学卒業、損害保険会社退職後川柳を始める。番傘川柳本社同人、番傘はんば川柳社同人

■二月二十六日放送（第四十七回）

災害時の避難について考える

～3・11を前に～

NPO法人 災害看護研究所 朝田和枝

1. 東日本大震災からの課題

2011年（平成23年）3月11日14時46分頃、日本を震撼させるような出来事が起こりました。東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）です。この地震は、モーメントマグニチュード9.0という我が国の観測史上最大の地震でした。当時私は病院で勤務していましたが、休憩室のテレビから流れる悲惨な映像にくぎ付けになったのを今でも覚えています。最大震度7の地震とともに、大津波が発生し太平洋沿岸部6県が浸水するという広範囲にわたる甚大な被害が生じました。死者は19,759名（震災関連死を含む）、行方不明者は2,553名（復興庁2022年3月1日時点）です。

です。問題はな

ったのは要配慮者の「逃げ遅れ」です。要配慮者とは、高齢者、障害者、乳幼児等の災害時特に配慮を要する方のことをいいます。東日本大震災でも、被災地



全体の死者数のうち、65歳以上の高齢者は約6割、障害者の死亡率は被災住民全体の約2倍でした。また、一方で支援者である消防職員・消防団員の死者・行方不明者は281名、民生委員の死者・行方不明者は56名にのぼるなど、多数の支援者も犠牲となりました。

2. 避難行動要支援者名簿ひなんこうどうせうしえいしやの作成

東日本大震災の教訓を踏まえ、震災から2年後の2013年（平成25年）8月に災害対策基本法の改正が行われ、避難行動要支援者名簿規定が創設されました（法第49条の10）。災害対策基本法という法律は、1959年（昭和34年）の伊勢湾台風発生後1961年（昭和36年）に、防災対策の不備を改め災害対策の整備と推進を図る目的で制定されました。また、避難行動要支援者とは、要配慮者のうち、災害が発生、また災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難な方で、円滑かつ迅速な避難の確保を図るため特に支援を必要とする方のことです。法律の改正により、全国の市町村長は、当該市町村に居住する避難行動要支援者の把握に努めるとともに、地域防災計画の中に定め、避難行動要支援者について、避難支援、安否確認、その他、いのちとからだを災害から守るための避難行動要支援者名簿の作成が義務化されました。ただし、名簿情報を提供することについては本人の同意が必要で、本人または家族が市町村に登録申請して初めて名簿が作成さ

れます。

3. 個別避難計画こへつひなけいかくの作成

東日本大震災後も様々な災害は起こり、多くの要配慮者が犠牲になっています。全体の死者のうち、2019年(令和元年)台風19号では約65%、2020年(令和2年)7月豪雨では約79%が、65歳以上の高齢者でした。この時、避難行動要支援者名簿は、全国の約99%の市町村において作成されたのですが、名簿の活用、避難の実効性が確保できていない問題が上がりました。そこで、国の中央防災会議では高齢者等の避難のあり方について議論がなされ、2021年(令和3年)5月に災害対策基本法が再び改正されました。ここでは、市町村に「避難行動要支援者」こと個別避難計画作成の努力義務化が新たに創設されました。個別避難計画とは、対象となる避難行動要支援者一人一人に対して、家族構成や緊急連絡先、日常的に必要な支援内容、避難支援時に必要な内容、地域の避難支援者について、避難先の情報についてなどが書かれた避難計画書のことです。つまり、突然災害に見舞われた場合や災害のおそれがある場合に、この避難計画書をもとに迅速に安心して避難できるというわけです。あなたの周りには、避難行動要支援者はいませんか?もし、気になる方がいましたら、避難について地域の中で一緒に考えてみませんか。

4. 災害時の避難かいしん

「逃げ遅れ」の原因には、「家の方が安心だと思った」「自分の周囲は大丈夫だと思った」「避難する間の道のりが遠かった」「家族を考えると避難できなかった」など、2018年の西日本豪雨避難行動の実態調査でも明らかとなっています。人は「自分は大丈夫」という正常性バイアスが働いて避難が遅れてしまうことがあります。また支援を必要とする方からは、「周りに迷惑をかけたくないという思いから、自ら助けてと言えない」という意見も聞きます。災害時、いのちを守る第1歩として、空振り恐れず「早めの避難」、隣近所声かけあって「みんなで避難」、「おいでよ避難」「近くに避難」という行動を起こしていきましよう。

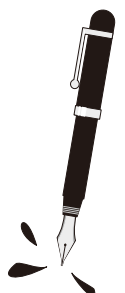
講師略歴……朝田 和枝(あさだ かずえ)

福井県永平寺町生まれ。福井大学大学院医学系研究科修士課程看護学専攻(災害看護専門看護師教育課程修了)。

福井赤十字病院入職後、看護師業務に従事。2017年に災害看護専門看護師の資格を取得し、看護師業務の傍ら、NPO法人「災害看護研究所」にも所属し、災害に対する地域力向上を目指して、医療・福祉関係者や地域住民を対象に、災害看護支援や災害対応を実践するための教育活動を行っている。

感想文のコーナー

このコーナーは、受講生の皆様から寄せられた感想文を紹介いたします。紙面の都合上、すべての感想文を紹介できないことをご容赦ください。



■十二月四日放送（第三十六回）

防災を難しく考えないで

飛田 幸平 先生の感想文より

▼小山 美令（二百四十一番）

災害がいつどこで、どのようにおきるか？わからない現在、私達の暮らしている地域でも避難訓練、備蓄は、足りる？避難場所は、どこに？と高齢者のサロンで話題になっています。ラジオから「災害から身をまもるために」どうするか？というお話を耳をかたむけました。

「自分が死なないこと」と言われ、そうだ！と思いました。今後は身を低くして頭を守るためふとんなりかぶるようになります。大げがをしないよう家族に「動くな」と言って周りを見てガラスが散乱していることを知り布団をひきその上を玄関まで家族を歩かせ、靴をはかせて安全に無事避難したことを聞いて、すごいと思いました。

それから、近所の方の安否確認、当分生活に困らない備蓄、関連死を避けるなど、ご自分の体験などを踏まえてお話ししてくださいだったので、すごくリアルで、今災害が起きたときどうするか？考えていくことの大切さを教えていただきました。避難訓練参加の大切さも知りました。有難うございました。

▼前川 嘉津子（二百十八番）

根拠のない自信とはまさにこのことだと思う。

「私の所は大丈夫災害に遭わない安全な所」。

年1回ある避難訓練に参加し安否確認などをしていきますが、疎遠になりがちな近隣人の顔を覚えるのに良い機会だと思っっています。自助、共助、公助、今回先生の話を聴いて自分の命は自分で守ることが先決。日々鍛錬し、いつかは知れない災害に備えなければいけないと思います。

時々災害に遭ったときの対応を家族で話し合っています。が、しばらくすると忘れてしまいます。しかしこれからは難しく考えないで回を重ねる事でしょうか！身に着けて行きたいと思いました。

▼中野 利子（百三十一番）

災害の多い近年、新聞やテレビで本当によく「防災」「減災」「危機管理」という言葉と、それらに合わせて「自助、共助、公助」もよく耳にします。「防災」とは災害で命を落とすなどということなのです。

私の年齢では福井地震に襲われた時のことを思い出します。まだ小さかった私を近所の奥さんが小脇に抱えて、村の中の何かあると皆が集まる時計台の下まで連れて行ってくださったのを覚えています。道がピリリと裂け屋根から瓦が落ちてくるのを助けてくださいました。それ以来、地震の時は裸足では逃げないことと心しています。

地震が発生した時の注意事項を3点教えていただきました

た。肝に銘じ常口頃おどおどせず落ち着いて行動したいと思えます。

■十二月十一日放送 (第三十七回)

ここに残る聖書のことば
「走り寄る神」

山本 義武 先生の感想文より

▼山下 博 (七十四番)

旧約聖書は紀元前における人々の神への信仰の歴史、新約聖書は期限後の生涯学やキリスト教会の信仰の歩み、人々への励まし言葉が散りばめられている。

キリストは多くのたとえ話で人生について教えられた。ルカによる福音書の放蕩息子兄弟は、展開は異なるが「失われた人」のたとえである。この話での「父と息子」は「神と人」を指している。弟のように悔い改めて立ち上がり父のもとに帰ってくるならば、走り寄って赦して下さる。兄息子もまた、失われた息子で、そんな息子たちを招き入れる父の姿、神の姿がここにある。最後に、聖書中の大切なことばの紹介があった。

▼藤沢 静子 (百六十四番)

世界で一番売れている本、聖書はまだ見たこと読んだことがありません。しかしキリスト教の教えだとは知っていました。「放蕩息子のはなし」も初めてお聞きしました。日々自分が一番大事で、人を責めたり物質的なものを求めたりしがちな貧しい心の、私であることを反省させられました。なかなか神のような心にはなれませんが、今日は人を心

から愛することの尊さを教えていただきました。

▼大下 敏雄 (二百二十九番)

浄土真宗の家庭に育ち、幼い時から「南無阿彌陀仏」を耳に育ち、古希を過ぎて何の迷いもなくお釈迦さまの慈悲を感じるわが身だが、山本牧師さんのお話を聞き、人の心に宿る宗教の中で、キリスト教の教えは実に分かりやすく説かれていると思った。

悔い改めれば主に温かく迎えられ、常に許しを得ることができると説く。多くのたとえ話で主の教えを説き、迷う人たちを導くキリスト教はこれからの混沌の時代には大きな指針となるだろう。今月はクリスマスがやって来る。クリスマスソングを聴きながら、キリストの教えを語るのも大切な過ごし方だと思う。

▼村下 百合子 (二十八番)

聖書に書かれていることは、今まで知らなくて今朝初めて知りました。

弟息子が生前分与のお金を使ってしまいみじめな姿で帰って来るも、悔い改めて帰ってくれば父は喜んで迎えてくれた。また、これを見て嫉妬し、すねている兄をあたたく励ました。この父と息子は神と人の姿であるという聖書のとえ話(放蕩息子の話)は、イエスキリストはどんな人でも悔い改めて立ち上がり、父のところに帰るならば走り寄って赦してくださいという話で、神の深い愛情に感動しました。人の罪や過ちをイエスキリストが身代わりとして十字架で罰を受けたことを記している聖書をわかりやすく教えていただきました。

最後に先生がディズニールランドで経験されたことは神の心だと思いました。今年のクリスマスには今日の話を出したいと思います。ありがとうございます。

■十二月十八日放送 (第三十八回)

福井に伝わる笏谷石の魅力

東 正一郎 先生の感想文より

▼山場 太郎 (四番)

笏谷石は1500年前継体天皇が発見したと言われている。足羽山西山麓にある笏谷地区で採掘される福井の文化遺産である。笏谷石の魅力を伝えるための会がある。

青くて美しい越前の名石と笏谷石の会会長は褒め称える。石には小さな石、大きな石、白い石、黒い石などの天然石もあり自然の力は無限大である。

子供の頃、魚屋さんの店先には笏谷石が幾つも敷かれていて、冬場の今頃になると、大きな鱈が並べられていた。その光景が思い出されて懐かしい。笏谷石は柔らかさを感じる。

笏谷石の利用の歴史は発掘された石棺などから古墳時代まで遡ることができる。棺にも使われていたことを知った舞鶴海軍工廠が坑道に機械を入れ移動した当時、国民徴用令で私は工廠に居た。その工場が笏谷へ移動したが、私は図面書きで生産現場ではなかったため笏谷工場には行っておらず徴兵で海軍航空隊に入隊した。笏谷地区には行かなかったが、少し因縁があるようだ。

▼齋藤 優 (二十一番)

2019年に文化庁の認定を受けた日本文化遺産「笏谷石」の歴史と文化について、こんなに身近に詳しく教えていただいたのは初めてです。

福井市足羽山の北西山麓から採掘され福井の宝石「ふくいブルー」と呼ばれる笏谷石は今から1500年前の古墳時代に継体天皇によって発見されたと聞いています。1700万年前に起こった火山活動により火山灰が固まってできた火山凝灰岩石は福井生まれの美しき「青色」と呼ばれ、水に濡らすと深い青色に変化することから「青石」と呼ばれることを以前にも聞いたことがあります。

▼前川 康子 (二十四番)

福井に笏谷石の会があることは知っていました。養浩館のすばらしい石なども散策しました。今年7月頃瑞源寺の萩を見に行き、友達4名と昼食場所を探したところ、それが笏谷石の昔の発掘跡でした。驚きととても心地よい涼しさに喜ぶとともに歴史に触れる機会でした。何百年も美しい石がトンネル坑内から発掘され北前船で各地に運ばれたことは福井の誇りであると知りました。近くの丹蔵洞には寄れなかったので残念でした。

また、10月には三国の滝谷寺を散策し「火伏の竜」は見てきました。朝倉遺跡資料館にも鮮やかな色合いの笏谷石があり見物者の心を打つことでしょう。

■十二月二十五日放送 (第三十九回)

越前海岸の水仙畑を未来へ！

藤川 明宏 先生の感想文より

▼森忠 陽子 (二百三十一番)

冬の風物詩、水仙畑の歴史を知る事が出来ました。越前水仙が重要な文化的景観に選ばれたのは藤川様はじめ関係者方の努力された賜物と思います。

福井県人として誇らしいです。ローカルフォトカメラの活動をされ、水仙農家さんの斜面でのすごい仕事の様子、水仙が一面に咲く越前海岸の風景を全国に発信され、見て聞いて体験して実感する！というのは未来につながりすばらしいと思います。

水仙の凛とした美しさ、何とも言えないよい香りが好きです。昨年ハピリン広場で越廼中の生徒さんから水仙の鉢植えを頂き、今見事に咲いています。とても嬉しいです。有難うございました。

▼中山 慶子 (二百六番)

越前海岸の水仙畑は見事で、素朴な花だけにとっても癒されます。

居倉での水仙販売の始まりを初めて知りました。たまたま居倉から福井へ通院していた人が、片町の花屋で淡路島の水仙を見た事が発端。水仙が商売になる事を知った花屋さんには人力車で直ぐに居倉の水仙畑を見に行き、居倉の水仙の葉がピンとしていて、香りが良く、商品価値が高い物だとわかり、それがきっかけで県内外へと広まったという

嘘のような本当のお話。

時代とともに出荷量が減り、農家の高齢化、鹿などの動物の獣害にみまわれ、品質維持が厳しいのでご苦労も多いようです。そんな中「越前水仙カメラ」で情報発信されているのは素晴らしいと思います。いいところだけ見せるのではなく、現状をそのまま見せる事に意義があり、共感します。今の時代はインスタグラムやフェイスブックなど映像の時代なので、より多くの人の理解が深まると思います。

▼安野 淑子 (七十番)

私の友人に居倉町出身の方がいて、今年も香りのよい水仙を頂いたばかりの時に本講座を聞き、水仙について詳しく知る事ができとても良かったです。

家庭菜園の片隅に日本水仙を植えモグラよけをしています。私が幼少の頃は温室栽培の花は無く、正月の花と言えば水仙で、仏壇や玄関の花は水仙でした。

急斜面での水仙の栽培は大変苦労がいますが、重要な文化的景観を守るため、若い人の力を借りて保全に力を入れていただけたらと思います。

文芸欄

俳句

裸木に夕陽ひっかけ人を待つ
雪しまく村の灯みえてほっと息

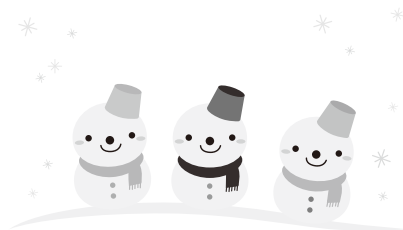
中野 利子(百三十三番)

大丈夫女医の一言春兆す
恐竜雖目覚めてみれば令和の世

江守 和子(二百一十二番)

震災の記憶をたどる冬の朝
白山の冠雪遠く庭下駄探す

小山 美令(二百四十二番)



短歌

初耳の難しい熟語に出会うたび
辞書で確かめ知るも喜び
知人の名思い出そうと努めたが
あきらめたあとふっと出てきた

杉下 信夫(八十八番)

川柳

向かいの兎首だけセーター手に大根
となりの児つかまり立ちやマスク無し
イベントも「三年振り」にとあちこちで

谷川 好枝(四番)

石頭(せつとう)は鉄製で訳ハンマーと
五輪塔一番目の石風輪(ごりん)と
福井石の定義小和清水(こわしょうず)町産(地質調査所)

山下 博(七十四番)

事務局通信

☆修了認定について

今年度内、感想文の提出が所定回数（毎月1回以上）に達した方に、修了式（3月）において修了証書を授与します。

修了証書発行の対象となる、感想文の提出期限は令和5年2月28日【当日消印有効】とします。

☆表彰について

継続して修了認定を受けている方は、以下の表彰対象になります。

【連続皆勤表彰】

皆勤賞を5回受賞するごとに、連続皆勤表彰を授与します。
（5年連続皆勤・10年連続皆勤・15年連続皆勤…）

【優良修了者表彰】

修了証書を5回交付するごとに、優良修了者表彰を授与します。
（5回・10回・15回…）



☆感想文の提出について

感想文のはじめに、放送日・テーマ・講師名を明記のうえ、200～400字程度にまとめ、毎週、講座放送後10日以内に提出（FAX、電子メール、往復ハガキ、封書）してください。誤字、脱字がないよう確認をお願いします。また、手書きの方は楷書でお願いします。

●発行所 福井県社会福祉協議会

●〒910-0185 福井市光陽 1-3-22

ラジオ講座 **いきいき ライフ**

豊かなライフスタイルについて 考えてみませんか

実施内容

ラジオ講座「いきいきライフ」は、ラジオやインターネットを通じて、時事、社会、文化、娯楽、健康、医療、福祉など各界で活躍されている方のお話を毎週聞くことができます。シニア期の暮らしに必要なテーマをシリーズで放送する「学び強化月間」も定期的に設けています。



実施日

毎週日曜日6:30~7:00放送
(毎週土曜日17:15~17:45再放送)

放送媒体

FBCラジオ 嶺北 AM864kHz / FM94.6kHz
嶺南 AM1557kHz / FM93.6kHz
パソコン、スマートフォン



問合せ先

社会福祉法人 福井県社会福祉協議会
〒910-8516 福井市光陽 2-3-22
TEL.0776-24-2433
FAX.0776-24-0041
Eメール : sukoyaka@f-shakyo.or.jp

その他

ホームページからラジオ講座の内容をまとめたテキストが無料でダウンロードできます。(印刷テキストの月ごとの郵送を希望される場合は有料となります。)



放送後に講座の感想を一定回数提出すると、修了証が発行され、長く継続された方を表彰します。

● FAX 電話
0776-24-0041
0776-24-0043